

# 福島第二原子力発電所に係留中のバージ船2隻の解体開始について

- 当社は、2011年3月、福島第一原子力発電所原子炉注水用の淡水供給を目的に、米国よりバージ船2隻を受領しました。
- 2011年4月1日～4月2日、福島第一原子力発電所にて、淡水供給を実施しました。
- 2011年5月18日、発電所設備で淡水供給体制が整い、役目を終えたため、福島第二原子力発電所に移動し、現在まで係留しています。

(2011年5月18日公表済み)

- バージ船は、定期的に点検を実施し、管理をしておりますが、船体の劣化が懸念されるため、船内にある淡水を回収し、船体に汚染のないことを確認した上で、今後、福島第二原子力発電所構内で解体を実施します。

(2022年10月19日公表済み)

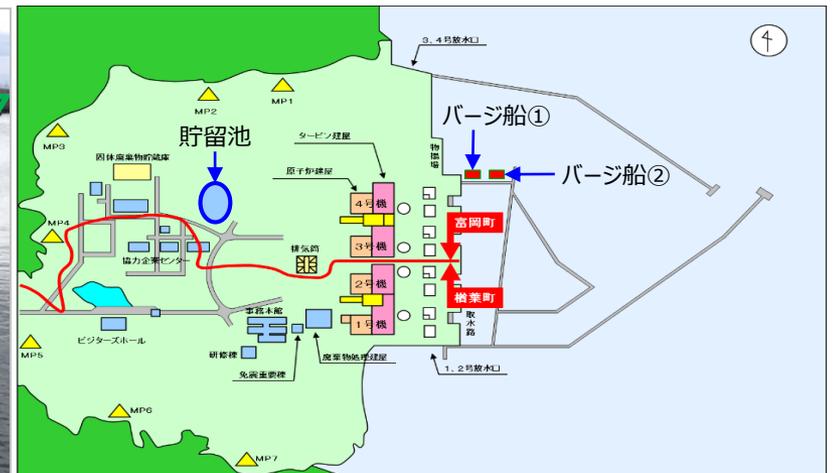
- ◆ 係留中のバージ船2隻について、定期的な船体確認を行ってきましたが、この度、解体スケジュールが決まったことから、お知らせいたします。
- ◆ 解体については、淡水を回収した後、陸上で解体（船上機材撤去含む）を行います。
- ◆ 回収した淡水については、防火用水・伐採木の予防散水用として活用するため、油分除去の処理を実施した上で、発電所構内の貯留池へ移送します。
- ◆ 現場作業は2023年12月1日に着手し、解体は2024年3月下旬に完了する予定です。
- ◆ なお、解体により発生した廃棄物については、適切に処理を行います。
- ◆ 作業にあたっては引き続き安全を最優先に進めてまいります。

# 解体スケジュール

	2023 年度				
	11 月	12 月	1 月	2 月	3 月
現場作業着手		▼ 1 日			
淡水回収作業		■			
船上機材撤去			■		
バージ船解体			■		
解体完了					▲ 3月下旬予定



福島第二原子力発電所に係留中のバージ船2隻



福島第二原子力発電所 現場概略図